

昨年3月11日に発生した東日本大震災から、約1年が経ちました。復興に向けた取り組みが進められているものの、現在も避難所や仮設住宅、知人宅などでの避難生活を余儀なくされている人は34万人にのぼり、今もなお、その被害の甚大さを感じさせます。

日本は自然や地理的条件から、地震や大雨、台風などの自然災害が発生しやすい国です。今後30年以内に巨大地震が発生する確率は、東海地震が87%、東南海地震が60%と予測されています。

市では、地震や風水害などさまざまな災害を想定して伊賀市地域防災計画を策定し、危機管理に努めています。

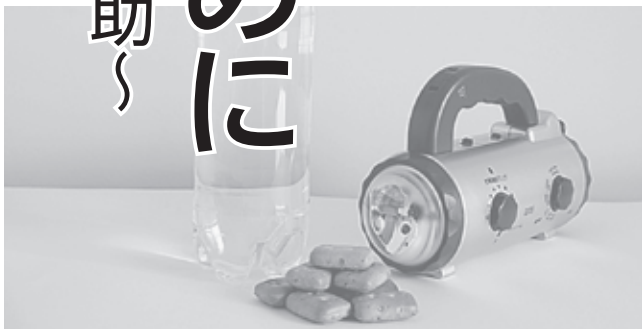
いざというときのために備えておけることは何か、実際に災害が起こる前に考えてみましょう。

東日本大震災から1年

災害から

身を守るために

（公助・共助・自助）



1. 平常時には

□ 災害に備えてしておきたいこと

- 住宅の耐震補強をしたり、屋根・外壁・窓ガラス・ブロック塀などに不備がないか点検する。
- 家具など倒れやすいものを固定する。
- 家庭や職場などで、災害が起きたときの避難先などについて話し合う。

□ 各家庭で準備しておきたいもの

- 救急セット（ばんそうこう・傷薬・胃腸薬など）
- 常備薬
- 食料品（乾パン・缶詰・インスタント食品・飲料水など）
- 衣類（下着・タオルなど）
- 貴重品（現金やカード類など）
- その他（携帯ラジオ・懐中電灯・マッチ・手袋・ヒモ・ナイフ・缶切り・ビニール袋など）
- 赤ちゃんがいる場合：ミルク・ほ乳瓶・おむつなど

▼昭和28年 東近畿大水害の被害の様子(小田)



～今年の災害～

■東日本大震災（平成23年3月11日発生）

東日本大震災は、宮城県沖を震源とした東北地方太平洋沖地震と、それに伴って発生した津波、その後の余震による大規模地震災害の総称。

- 規模：日本における観測史上最大のマグニチュード9.0を記録
- 震災による死者：15,846人
行方不明者：3,317人（平成24年2月7日現在）
- 建築物の全壊・半壊：約37万戸

■台風12号（平成23年9月3日に上陸）

紀宝町など紀伊半島をはじめ、各地に甚大な被害をもたらした台風。伊賀市でもがけ崩れなどさまざまな被害が発生し、9月1日から4日まで、災害対策本部を設置して対応に当たりました。

自主防災組織

自主防災組織は、「自分たちの町は自分たちで守る」という自覚、連帯感に基づき、自主的に結成する組織です。

ひとたび災害が発生すれば国・県・市や消防の対応（公助）だけでは限界があり、自分の身を自分で守る（自助）とともに、地域や近隣の人々が互いに協力し防災活動に組織的に取り組むこと（共助）が必要です。

特に地域で協力し合う体制や活動は、自主防災組織が担う重要な役目です。

◆市内の組織数…308組織

旧上野地域の一部を除き、すべての地域で結成されています。



地震に強い住まいづくりを住宅の耐震への補助金について

○木造住宅耐震化促進事業

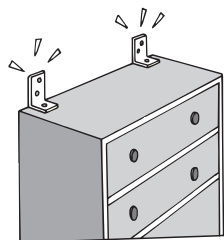
昭和56年以前に建築された木造の住宅を対象に、耐震化に対して補助金を交付する事業です。

木造の住宅について無料で耐震診断を行うほか、要件を満たす耐震改修工事について、市・県・国から改修費用の補助を実施しています。

○居室内家具固定事業

高齢者宅などに家具転倒防止金具を取り付けるなどの宅内安全対策の周知啓発を実施しています。

高齢者・障がい者の世帯を対象に、寝室・居間などの居家の家具3台を固定します。



※各事業について詳しくは、広報いが市4月15日号と同時配布のチラシでご案内します。

◆活動内容

地域の防災訓練・救急訓練・防災講演会・防災施設の見学など、それぞれの組織で計画し活動しています。

▲自主防災組織への支援▼

新しく結成された自主防災組織に対し、「自主防災組織育成資機材貸与規程」に基づき、発電機・投光機などの備品を購入し貸与しています。

また、既存の自主防災組織に対しては「自主防災組織活性化促進補助金交付要綱」に基づき、組織の活動に係る経費の一部を25,000円を限度に交付しています。

※この補助金は、備品購入や炊き出し訓練の材料などには交付できません。主に消火訓練に使用した消火器の詰め替え料や、バケツリレー訓練の消火バケツ、救急訓練の三角巾など消耗品が中心です。講演会を開催する場合の講師料も補助の対象です。

三重県ドクターヘリを運航します

～市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。～

災害発生時に加え、心臓発作や脳卒中・交通事故など、緊急に治療を行う必要がある重症者が早期に医師による治療を受けられるよう、2月1日から「ドクターヘリ」の運航を開始しました。



◆ドクターヘリとは？

救急医療機器などを装備したヘリコプターで、救急医療の専門医や看護師が搭乗します。医療機関に搬送するまでの間に救命医療を行うことができます。

※実施主体は三重県で、三重大学医学部附属病院と伊勢赤十字病院が2カ月交代で運航します。

◆誰が要請するの？

市民が直接要請することはできません。消防機関が必要と判断したときに、ドクターヘリを要請します。

◆着陸する場所は？

市内の学校のグラウンドや公園、運動施設など、あらかじめ指定された場所に着陸します。

◆運航時間は？

午前8時30分～午後5時
※日没が午後5時以前の冬期は日没まで。上記時間内でも、気象条件などで運航できない場合があります。

◆費用負担は？

搬送費用は無料です。ただし、医療行為にかかる費用は、通常の診察と同様に、患者負担となります。

《お願い》

※ヘリコプターが離着陸する際は、安全な場所に避難してください。

※吹き下ろしによる風や騒音が発生しますので、窓を閉める、洗濯物や飛びやすいものを撤去していただくなどの対応をお願いします。

※着陸後には現場で救命治療を行いますので、絶対ヘリコプターに近づかないでください。

2. 災害が起こったら

実際に災害が起こった場合、市では被害の大きさに応じて職員が参集し、その対応に当たります。



▲昭和 28 年 東近畿大水害の被害の様子（高畑）

災害対策本部の設置基準

◆風水害の場合

○準備体制

大雨・強風・洪水などの注意報が発表されたり、台風の進路に当たる場合など

⇒災害対応にあたる担当部署の職員が庁舎などに待機し、情報収集などを行います。

○警戒体制

暴風・大雨・洪水などの気象警報が発表されたときなど

⇒災害対策本部を設置します。指定職員が集まり、避難所設営・広報活動などを行います。

○非常体制

市内に甚大な被害が発生した場合または発生するおそれがある場合

⇒職員全員が集まり、災害対応に当たります。

◆地震の場合

○準備体制

市内に震度 4 の地震が発生したときなど

⇒災害対応にあたる担当部署の職員が庁舎などに待機し、情報収集などを行います。

○警戒体制

市内で震度 5 弱の地震を観測した場合・隣接市町村に震度 5 強以上の地震が発生した場合

⇒災害対策本部を設置します。指定職員が集まり、避難所設営・広報活動などを行います。

○非常体制

市内で震度 5 強以上の地震が発生したとき・東海地震警戒宣言が発表されたとき

⇒職員全員が集まり、災害対応に当たります。

※「警戒体制」で、各地区市民センターに職員を配置し、地域に密着した情報収集を行います。また道路や河川などの危険箇所などの点検や被害への対応、給水活動、防疫活動など状況に応じて対応を行います。

市からの情報発信方法

～避難勧告・避難所についての情報などを発信します～

◆広報車

スピーカーを登載した公用車で市内を巡回し、避難情報などを放送します。

◆防災行政無線（同報系無線）

市役所からの無線通信によって、各地域の屋外スピーカーや、屋内の個別受信機に放送を流します。

◆あんしん防災ねっと

災害時に、避難勧告や避難指示の発表、避難所の開設情報を伝えるためのもので、皆さんの携帯電話に緊急情報をメールでお知らせします。事前の登録が必要です。（詳しくは本紙 15 頁をご覧ください。）

◆行政情報チャンネル

○ケーブルテレビで放送している行政情報番組の画面に、「緊急告知放送」という L 字型のテロップを流します。

○被害状況に応じて通常の放送を停止し、**緊急生放送**を行います。

◆市ホームページ

○トップページに緊急情報を表示します。

○土砂災害警戒情報が発表された場合、**土砂災害情報相互通報システム**のページで、警戒地域や市内の各観測点の雨量情報を確認できます。



▲あんしん防災ねっとの受信画面

昨年 6 月に 2 週間、派遣職員として宮城県石巻市へ赴きました。

中心市街地活性化推進室 主任 福井 浩

東日本大震災の被災地への人的支援職員として派遣



■被災地への支援

※伊賀市からは、今年度、東日本大震災の被災地へ延べ 88 人、台風 12 号の被害を受けた熊野市へ延べ 9 人、紀宝町へ延べ 7 人の職員を派遣しました。

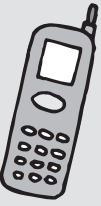
石巻市役所は津波で 1 階が水に浸かったということでしたが、その建物内で災害義援金や被災者生活再建支援金に関する業務を行いました。申請の件数が多く、震災から 3 カ月が過ぎてもなお、事務は滞っていて、被害の大きさに驚かされました。



▲東日本大震災発生直後の石巻市内

3. 避難するときは

《災害伝言ダイヤル(171)》



地震などの災害発生時に、被災地への安否確認のため通話が増加し、電話がつながりにくい状況になった場合、NTT西日本、NTT東

日本が運用するサービスです。自分や家族の安否情報などを録音することができます。

※提供の開始や登録できる電話番号などは、被害状況に応じてNTTが設定し、テレビ・ラジオ・NTTのホームページなどで発表されます。

市は、雨量や河川の水位、土砂災害警戒情報などさまざまな情報を総合的に判断して、避難勧告や避難指示を出します。

しかし、一軒一軒の家の様子を把握できるわけではありませんので、災害情報などに十分注意し、危ないと感じたら、自主避難をしてください。

また、今年度から災害時要援護者支援の取り組みを開始し、「災害時要援護者台帳」への登録と地域への情報提供を始めました。災害時に一人で避難したり情報収集を行ったりすることが困難な人を、地域で支援するための取り組みです。

詳しくは広報いが市1月5日号13頁「防災ねごと」をご覧ください。

■市で備蓄しているもの

- 食料品…アルファ化米・乾パン・飲料水・アレルギー対応粉ミルクなど
- その他…毛布・紙おむつ・仮設トイレ・間仕切り用ダンボール・発動機電機など

《市内避難所一覧》

平成24年3月1日現在

◆上野支所管内 (58カ所)			37 教育研究センター (☎ 21-8839)	15 壬生野保育園 (☎ 45-3179)
1 丸柱小学校 (☎ 24-5203)	38 花之木保育園 (☎ 23-1048)	16 壬生野小学校 (☎ 45-3054)		
2 諏訪保育所 (☎ 24-5331)	39 花之木小学校 (☎ 20-1006)	17 希望ヶ丘いきがいセンター (☎ 45-4001)		
3 諏訪地区市民センター (☎ 24-5201)	40 ゆめドームうえの (☎ 22-0590)	18 希望ヶ丘コミュニティセンター (☎ 45-5777)		
4 三田小学校 (☎ 21-0719)	41 友生小学校 (☎ 21-4815)	19 希望ヶ丘保育園 (☎ 45-7111)		
5 三田保育園 (☎ 21-1965)	42 ゆめが丘保育所 (☎ 22-9955)	◆島ヶ原支所管内 (3カ所)		
6 佐那具保育所 (☎ 23-3159)	43 成和中学校 (☎ 24-6820)	1 島ヶ原中学校 (☎ 59-2045)		
7 府中保育園 (☎ 23-8393)	44 猪田小学校 (☎ 21-4708)	2 島ヶ原小学校 (☎ 59-2003)		
8 府中小学校 (☎ 23-3029)	45 猪田保育所 (☎ 21-4720)	3 島ヶ原会館 (☎ 59-2584)		
9 城東中学校 (☎ 22-9675)	46 依那古小学校 (☎ 37-0302)	◆阿山支所管内 (10カ所)		
10 新居小学校 (☎ 21-0992)	47 依那古保育所 (☎ 37-0311)	1 たまたき保育所 (☎ 42-1602)		
11 新居保育所 (☎ 21-2952)	48 下郡市民館 (☎ 38-1077)	2 玉滝小学校 (☎ 42-1001)		
12 上野運動公園体育館 (☎ 23-5191)	49 依那古第二保育所 (☎ 37-0375)	3 阿山B&G海洋センター (☎ 43-1380)		
13 中瀬小学校 (☎ 21-0270)	50 旧比自岐小学校 (☎ 37-0029)	4 鞆田小学校 (☎ 43-1004)		
14 中瀬城東保育園 (☎ 21-1937)	51 比自岐保育所 (☎ 37-0304)	5 ともだ保育所 (☎ 43-1077)		
15 桃青の丘幼稚園 (☎ 26-5770)	52 丸山中学校 (☎ 37-0012)	6 まるばしら保育所 (☎ 44-1058)		
16 ひかり保育園 (☎ 23-0139)	53 花垣小学校 (☎ 39-0354)	7 阿山中学校 (☎ 43-0114)		
17 崇広中学校 (☎ 21-0335)	54 予野保育園 (☎ 39-0822)	8 あやま保育所 (☎ 43-0120)		
18 上野高等学校 (☎ 21-2550)	55 古山小学校 (☎ 39-0353)	9 阿山保健福祉センター (☎ 43-0332)		
19 上野西小学校 (☎ 21-2820)	56 古山保育園 (☎ 39-0820)	10 河合小学校 (☎ 43-0043)		
20 白鳳幼稚園 (☎ 21-0091)	57 神戸保育所 (☎ 38-1303)	◆大山田支所管内 (6カ所)		
21 旧しろはと幼稚園	58 神戸小学校 (☎ 38-1004)	1 大山田小学校 (☎ 47-0350)		
22 みどり第二保育園 (☎ 23-5071)	◆伊賀支所管内 (19カ所)			
23 寺田市民館 (☎ 23-8728)	1 小杉区高齢者等活性化センター (☎ 45-2502)	2 大山田中学校 (☎ 47-0310)		
24 曙保育園 (☎ 21-2222)	2 柘植保育園 (☎ 45-2159)	3 大山田農村環境改善センター (☎ 47-0009)		
25 長田小学校 (☎ 21-0826)	3 柘植小学校 (☎ 45-2004)	4 大山田B&G海洋センター (☎ 47-0551)		
26 みどり保育園	4 柘植中学校 (☎ 45-2059)	5 大山田東体育館 (☎ 48-0009)		
27 上野東小学校 (☎ 21-0314)	5 柘植第二保育園 (☎ 45-2125)	6 ライトピアおおやまだ (☎ 47-1160)		
28 緑ヶ丘中学校 (☎ 21-0815)	6 柘植老人憩いの家 (☎ 45-6588)	◆青山支所管内 (9カ所)		
29 睦保育園 (☎ 21-2244)	7 いがまち人権センター (☎ 45-4482)	1 青山上津体育館 (☎ 53-1190)		
30 伊賀白鳳高等学校 (☎ 21-2111)	8 ふるさと会館いが (☎ 45-9125)	2 青山北部公園体育館 (☎ 52-1109)		
31 久米小学校 (☎ 21-1464)	9 下柘植かがやきの郷 (☎ 45-4063)	3 青山ホール (☎ 52-1109)		
32 八幡町市民館 (☎ 23-3157)	10 霊峰中学校 (☎ 45-3024)	4 さくら保育園 (☎ 52-0136)		
33 しろなみ保育所 (☎ 21-1866)	11 西柘植保育園 (☎ 45-3178)	5 青山小学校 (☎ 52-0040)		
34 久米町市民館 (☎ 21-1830)	12 西柘植小学校 (☎ 45-3004)	6 青山中学校 (☎ 52-1000)		
35 木興町市民館 (☎ 24-3241)	13 あげぼの学園高等学校 (☎ 45-3050)	7 青山博愛体育館 (☎ 55-2004)		
36 友生保育園 (☎ 21-4804)	14 いがまち保健福祉センター (☎ 45-1015)	8 青山児童屋内運動場 (☎ 54-1004)		
		9 青山高尾体育館 (☎ 55-2700)		

【問い合わせ】 耐震住宅への補助金について…建築住宅課 ☎ 43-2330 FAX 43-2332
 ドクターヘリについて……………三重県健康福祉部医療政策室 ☎ 059-224-3370
 自主防災組織について……………消防本部消防救急課 ☎ 24-9116 FAX 24-9111
 そのほかの内容について……………総合危機管理室 ☎ 22-9640 FAX 24-0444